

平成30年度 社会福祉協議会事業報告

事業報告

今日、少子高齢化が進行し、ひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯が増え、家族で支え合う機能が弱くなっています。また、住民相互のつながりが希薄になり、社会的孤立者が増加傾向にあるなど、地域からの孤立を起因とする様々な福祉課題も顕在化しております。

このような中で、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、地域住民の方々とともに地域福祉活動を通じた支え合いのまちづくりを目指して、各種事業に取り組みました。

本年度は、第3期神戸町地域福祉(活動)計画の初年度でもあるため、計画の基本理念である「人と人、心と心をつなぐ まちづくり」を実現するため、基本目標に沿った事業・活動を実施いたしました。

主としては「ふれあいいきいきサロンの充実と拡大」を実施し、介護予防出前講座の実施、備品の無料貸出を行うことで各地区のサロンの取り組みを支援いたしました。

その他、法人運営事業をはじめ福祉サービス推進事業、ボランティア活動の推進、共同募金事業、介護保険事業等を積極的に推進し、利用者本位の心のこもったサービスに努めてまいりました。

以下、地域住民の皆様のご協力とご理解により、次の事業を実施しました。

1. 法人運営事業

- ・理事会(3回) 評議員会(2回)開催
- ・監事会(1回)開催
- ・会費の徴収
- ・日常生活自立支援事業
- ・福祉基金の運営
- ・生活福祉資金貸付事業 相談及び貸付
- ・生活困窮者自立相談支援事業

2. 企画・広報事業

- ・広報活動(社協だより年4回発行)
- ・ホームページ活用
- ・社会福祉大会の開催

3. 地域福祉活動推進事業

- ・福祉推進委員活動
- ・研修会(年3回)、役員会(年2回)
- ・友愛訪問
- ・要介護高齢者等に対する支援活動(月1回民生委員訪問)
- ・ほのぼの訪問

- ・独居高齢者に対する支援活動(月2回)
- ・男性料理教室(年4回)
- ・福祉用具の貸出

- ・高齢者助け合いサポート事業
- ・独居又は高齢世帯へのワンコインサービス
- ・あんしん見守りネットワーク活動の充実

- ・(該当地区46地区中34地区で実施・見守り希望者156名)
- ・いきいきサロンの充実と拡大
- ・リーダー養成研修会の開催、備品等貸出

- ・地区(校区)別組織モデル事業(下宮地区公民館福祉委員会)
- ・校区におけるサロン事業を展開(下宮小学校区)

4. 福祉サービス推進事業

- ・弁護士による無料法律相談(年6回)
- ・心配ごと相談
- ・(民生児童委員・行政相談委員・人権擁護委員による相談)
- ・配食サービス(延べ2,216食 昼・夕)
- ・ふれあいいきいきサロン介護予防出前講座
- ・生活管理指導員派遣
- ・もちのき園職員出向 職員2名出向
- ・地域包括支援センター出向(職員1名出向)
- ・生活支援コーディネーター事業
- ・出会い創出支援事業(結婚相談サロン)
- ・毎月第4土曜日実施

5. ボランティアアサンプラザ活動事業

- ・ボランティア保険の加入
- ・地域福祉学習連絡会の実施、地域福祉学習事業の実施
- ・夏休みボランティア講座の開催
- ・ボランティア連絡協議会の活動
- ・災害ボランティアの研修会

6. 共同募金配分事業

- ・赤い羽根募金運動(10月1日から12月31日)
- ・歳末たすけあい募金運動(12月1日から31日)
- ・ふれあいいきいきサロン事業(各地区・団体35ヶ所)
- ・子育て支援事業(各地区・団体2ヶ所 幼児園4ヶ所)
- ・サンタクロース訪問事業(町内幼児園501名 プレゼント配布)
- ・歳末ほのぼの訪問事業(ほのぼの訪問対象独居高齢者20名)

7. 介護保険事業

- ・居宅介護支援
- ・ケアプラン1,800件 介護予防プラン244件
- ・訪問調査 574件
- ・訪問介護
- ・訪問介護延べ5,809名 介護予防訪問介護延べ516名
- ・障がい者自立支援延べ283名
- ・通所介護
- ・通所介護 延べ9,614名
- ・介護予防通所介護 延べ256名